



住所 福井県あわら市舟津43号26番地
氏名 株式会社グラソディア芳泉
代表取締役 山口 輝 望

平成16年8月19日付けで申請のあった温泉利用の件は、温泉法(昭和23年法律第125号)第13条
第1項の規定により下記のとおり許可する。

平成16年 8月20日

福井県坂井保健所長 安井 裕 子



記

温泉利用目的	浴用
温泉利用施設	株式会社グラソディア芳泉 個止吹気亭 浴室 あわら市舟津43号26番地
温泉所在地	(第51号泉) あわら市堀江十楽5字16番2

芦原温泉第51号泉井温泉の成分、禁忌症、適応症および入浴上の注意

成分

禁忌症、適応症および入浴上の注意

- 1 温泉名 芦原温泉泉井第51号
- 2 泉 質 アルカリ性単純温泉
(低張性アルカリ性低温泉)
- 3 泉 温 源 泉 26.8℃
使用位置

- 4 温泉の成分 (試料1kg中の成分、分量)
(1) 陽イオン

成分	≡リグラム
リチウムイオン (Li ⁺)	0.0
ナトリウムイオン (Na ⁺)	150.0
カリウムイオン (K ⁺)	11.0
マグネシウムイオン (Mg ²⁺)	0.5
カルシウムイオン (Ca ²⁺)	45.0
ストロンチウムイオン (Sr ²⁺)	0.8
アルミニウムイオン (Al ³⁺)	0.0
マンガンイオン (Mn ²⁺)	0.0
バリウムイオン (Ba ²⁺)	0.0
総鉄イオン (Fe ²⁺ +Fe ³⁺)	0.0

- (2) 陰イオン

成分	≡リグラム
フッ素イオン (F ⁻)	1.2
塩素イオン (Cl ⁻)	270.0
硫酸イオン (SO ₄ ²⁻)	19.0
炭酸水素イオン (HCO ₃ ⁻)	42.0
炭酸イオン (CO ₃ ⁻)	0.0
臭素イオン (Br ⁻)	0.8
ヨウ素イオン (I ⁻)	0.1
硫化水素イオン (HS ⁻)	0.0

- (3) 遊離成分

成分	≡リグラム
硝酸イオン (HNO ₃)	51.9
硝酸イオン (HNO ₂)	2.8

溶存カチオン成分

成分	≡リグラム
遊離二酸化炭素	0.0
遊離硫化水素	0.0

- (4) その他の微量成分

成分	≡リグラム
総ヒ素	0.008
総硫黄	ND
銅イオン	<0.01
鉛イオン	0.0008
水銀	<0.0005
カドミウムイオン (Cd)	<0.001

- 5 温泉の分析年月日
平成15年 9月 9日

- 6 分析者
福井市原目町39-4
福井県衛生環境研究センター
(福井県登録番号 第1号)

急性疾患 (特に熱のある場合)、活動性の結核、悪性腫瘍、重い心臓病、呼吸不全、腎不全、出血性疾患、高度の貧血、その他一般に病勢進行中の疾患、妊娠中 (とくに初期と末期)

2 浴用の適応症

きりきず、やけど、慢性皮膚病、虚弱児童、慢性婦人病、神経痛、筋肉痛、関節痛、五十肩、運動麻痺、関節のこわばり、うちみ、くじき、慢性消化器病、痔疾、冷え症、病後回復期、疲労回復、健康増進

3 入浴上の注意

(1) 温泉療養を始める場合は、最初の数日の入浴回数を1日当たり1回程度とすること。その後は、1日当たり2回ないし3回までとすること。

(2) 温泉療養のための必要期間は、おおむね2ないし3週間を適当とすること。

(3) 温泉療養開始後おおむね3日ないし1週間前後に湯あたり(湯ざわりまたは浴湯反応)が現れることがある。「湯あたり」の間は、入浴回数を減じまたは入浴を中止し、湯あたり症状の回復を待つこと。

(4) 以上のほか、入浴には次の諸点について注意すること。

ア 入浴時間は入浴温度により異なるが、初めは3分ないし10分程度とし、慣れるにしたがって延長してもよい。

イ 入浴中は、運動浴の場合は別として、一般には安静を守る。

ウ 入浴後は、身体に付着した温泉の成分を水で洗い流さない(湯だれを起こしやすすぐ)は、逆に浴後真水で身体を洗うか、温泉成分を拭き取るのがよい)。

エ 入浴後は、湯冷めに注意して一定時間の安静を守る。

オ 次の疾患については、原則として高温浴(42℃以上)を禁忌とする。「高度の動脈硬化症」・「高血圧症」・「心臓病」

カ 熱い温泉に急に入るとめまい等を起こすことがあるので十分注意すること。

キ 食事の直前・直後の入浴は避けることが望ましい。

ク 飲酒しての入浴は特に注意すること。

4 禁忌症および適応症の決定年月日

平成16年8月20日

福井県坂井保健所長



注 意 事 項

事 項	要 旨
<p>温泉法第 14 条の掲示</p>	<p>温泉法第 14 条の掲示内容を別紙「芦原温泉第 51 号泉井温泉の成分、禁忌症、適応症および浴用上の注意」のとおり決定したので、同内容の掲示を浴用利用施設の見やすい場所に掲示すること。</p>
<p>浴槽施設の管理</p>	<p>①利用温泉が汚染されないよう施設の衛生管理を充分に行うこと。 ②浴用に供する浴槽の容積および当該施設の利用者数に比較して温泉の供給量が著しく小量である場合等においては、浴槽内における温泉が多数の利用者による有害雑菌、その他非衛生的要因のために汚染されるおそれがあるので、利用方法等について適切な措置を講ずること。 ③浴槽に循環ろ過器による浄化のみならず、絶えず新湯を注入して浴槽内の温泉が常時新陳代謝されるように特に注意すること。 ④その他、「温泉利用基準」を遵守すること。</p>
<p>温泉利用許可申請</p>	<p>温泉利用許可申請書に記載した事項（申請者（許可名義人）、浴用・飲用の別、温泉を公共の浴用に供しようとする場所（位置構造）、温泉の温度ならびに成分）に変更が生じたときは、原則として新たな許可が必要であること。</p> <p>次の一に該当するときは、保健所に届け出ること。</p> <p>①管理人を置きまたは異動があったとき。 ②公共の浴用または飲用に供することを廃止したとき。 ③申請者が死亡または 6 月以上所在不明もしくは失踪の宣告を受け、または解散したとき。</p>
<p>温泉利用状況報告</p>	<p>毎年 4 月 1 日現在の温泉のゆう出量、温度、利用状況を所定の様式により、4 月 20 までに所轄保健所に提出すること。</p>
<p>温泉の再分析</p>	<p>10 年以内毎に温泉の再分析を行うこと。</p>

温泉成分析書

第 鉱泉3 号

1. 申請者 : 住所 福井県坂井郡芦原町舟津43-26
: 氏名 株式会社グラブナイア芳泉 代表 山口輝望

2. 源泉名及び湧出地 第51号泉 福井県坂井郡芦原町堀江十楽五字十六番二

3. 湧出地における調査及び試験成績
 (1) 調査及び試験者 : 福井県衛生環境研究センター 田中 博義
 (2) 調査及び試験年月日 : 平成15年8月1日
 (3) 泉 温 : 28.8℃ (調査時における気温 : 28℃)
 (4) 湧出量 : 69L/M (動力揚湯)
 (5) 知覚的試験 : 無色透明無味無臭
 (6) PH値 : 8.69
 (7) ラドン (Rn) : ×10⁻¹⁰ Ci/kg

4. 試験室における試験成績
 (1) 試験者 : 福井県衛生環境研究センター 田中 博義
 (2) 分析終了年月日 : 平成15年9月2日
 (3) 知覚的試験 : 無色透明無味無臭
 (4) PH値 : 8.54
 (6) 蒸発残留物 : 0.626 g/kg 105℃
 (5) 密度 : 0.9987 (20℃/40℃)

5. 試料1kg中成分, 分量及び組成
 (1) 陽イオン

成 分	ミリグラムmg	ミリ当量val	ミリパーセント %
リチウムイオン (Li ⁺)	0.0	0.00	0.00
ナトリウムイオン (Na ⁺)	150.0	6.52	71.56
カリウムイオン (K ⁺)	11.0	0.28	3.07
マグネシウムイオン (Mg ²⁺)	0.5	0.04	0.43
カルシウムイオン (Ca ²⁺)	45.0	2.25	24.69
ストロンチウムイオン (Sr ²⁺)	0.8	0.02	0.21
アルミニウムイオン (Al ³⁺)	0.0	0.00	0.00
マンガンイオン (Mn ²⁺)	0.0	0.00	0.00
バリウムイオン (Ba ²⁺)	0.0	0.00	0.00
総鉄イオン (Fe ²⁺ +Fe ³⁺)	0.0	0.00	0.00
陽イオン計	207.3	9.11	100

(2) 陰イオン

成 分	ミリグラムmg	ミリ当量val	ミリパーセント %
フッ素イオン (F ⁻)	1.2	0.06	0.68
塩素イオン (Cl ⁻)	270.0	7.62	86.78
硫酸イオン (SO ₄ ²⁻)	19.0	0.40	4.55
炭酸水素イオン (HCO ₃ ⁻)	42.0	0.69	7.85
炭酸イオン (CO ₃ ²⁻)	0.0	0.00	0.00
臭素イオン (Br ⁻)	0.8	0.01	0.11
ヨウ素イオン (I ⁻)	0.1	0.00	0.00
硫化水素イオン (HS ⁻)	0.0	0.00	0.00
陰イオン計	333.1	8.78	100

(3) 遊離成分

非 解 離 成 分	ミリグラムmg	ミリモルmmol	溶存ガス成分	ミリグラム	ミリモル
メタケイ酸	51.9	0.66	遊離二酸化炭素	0.0	0.00
メタホウ酸	2.8	0.06	遊離硫化水素	0.0	0.00
非 解 離 成 分 計	54.7	0.72	溶存ガス成分計	0.0	0.00

溶存物質 (ガス性のものを除く) : 0.595 g/kg 成分総計 0.595 g/kg
 (4) その他微量成分

成 分	mg/kg	成 分	mg/kg
総 ヒ 素	0.008	総水銀	<0.0005
銅 イ オン	<0.01	総硫黄	ND
鉛 イ オン	0.0008	カドミウムイオン	<0.001

6. 泉 質 アルカリ性単純温泉 (低張性アルカリ性低温泉)

7. 禁忌症・適応症は別表による。

福井市原目町39の4
福井県衛生環境研究センター 所長

平成15年 9月 9日



